

# 第10回芦屋港活性化推進委員会 事例一覽【参考1】

2018年9月27日

# 事例一覽

Same Scale比較資料がある事例

分類	利用形態		名称	場所	サイズ・規模	Same Scale
	Before	After				
<b>A</b> 上屋リノベーション	物流倉庫	複合商業	ONOMICHI U2	広島県尾道市		No.3 (P4)
	物流倉庫	スポーツ施設	BASE CAMP(閉鎖)	徳島県徳島市	約530m2	
	レンガ倉庫	複合商業	神戸煉瓦倉庫	兵庫県神戸市	約1900m2	
	貨物一時保管所	複合商業	北浜alley	香川県高松市	約1000m2	
	大型クレーン教習所	複合商業	NEW LAND	埼玉県熊谷市	約705m2	
	銘木倉庫	複合商業	カシカ	東京都江東区	約728m2	
	<b>B</b> マリーナ/市場	道の駅		道の駅むなかた	福岡県宗像市	
直売・飲食		うみてらす豊前	福岡県豊前市		No.2 (P12)	
道の駅		八幡浜みなと	愛媛県八幡浜市		No.4 (P13)	
文化施設・教育拠点		相生マリーナ	兵庫県相生市	(市場)231m2、(文化施設)920m2		
朝市		ゆりあげ港	宮城県名取市	市場とレストラン・土産物店(600m2)		
レジャー拠点		長龍マリーナ	滋賀県近江八幡市	係留隻数少なめ		
<b>C</b> 全天候型施設	<b>C1</b> 施設系	美術館	砂の美術館	鳥取県鳥取市	約2000m2	No.5 (P17)
		遊戯施設	わくわくエッグ	北海道旭川市	約1250m2(直径40m)	
		健康運動施設	リラックスペラザ	北海道札幌市	約3000m2	
		遊戯施設	子育ての駅てくてく	新潟県長岡市	約1280m2	
		多目的交流空間	マチニワ	青森県八戸市	約790m2(25.7mx30.7m)	
		遊戯施設	トンデミ	関東圏複数		
	<b>C2</b> 大屋根系	多目的広場	WaiWaiドームしもつま	茨城県下妻市	約1700m(242mx42m)	No.6 (P23)
		スポーツ広場	東静岡アート&スポーツ広場	静岡県東静岡市	約1200m2(30mx40m)	
		ランニングスタジアム	ブリリア	東京都江東区	約1700m2(16mx108m)	
<b>D</b> 公園・緑地	公園+商業施設+文化施設		てんしば	大阪府大阪市		No.7 (P26)
	公園+商業施設		富岩運河環水公園	富山県富山市		No.8 (P27)
	公園+商業施設		南池袋公園	東京都豊島区		No.9 (P28)
	BBQ/貸農園/温浴施設/グランピングetc		THE FARM			No.10 (P29)

# 事例一覧

Same Scale比較資料がある事例

分類	利用形態	名称	場所	サイズ・規模	Same Scale
E 直売施設	道の駅	センザキッチン	山口県長門市	約2600m <sup>2</sup>	
	道の駅	FARM CIRCUS(道の駅大沢)	兵庫県神戸市	約600m <sup>2</sup>	
F 飲食施設	フードコート	ルクアフードホール	大阪府大阪市	約2850m <sup>2</sup>	
	フードコート	品川ダイニングテラス	東京都新宿区	約890m <sup>2</sup>	
	フードコート	うめだフードホール	大阪府大阪市	約2300m <sup>2</sup> (約1000席)	



## Same scale No.3/10

物流倉庫 → 複合商業

場所：広島県尾道市

面積：約2000m<sup>2</sup>

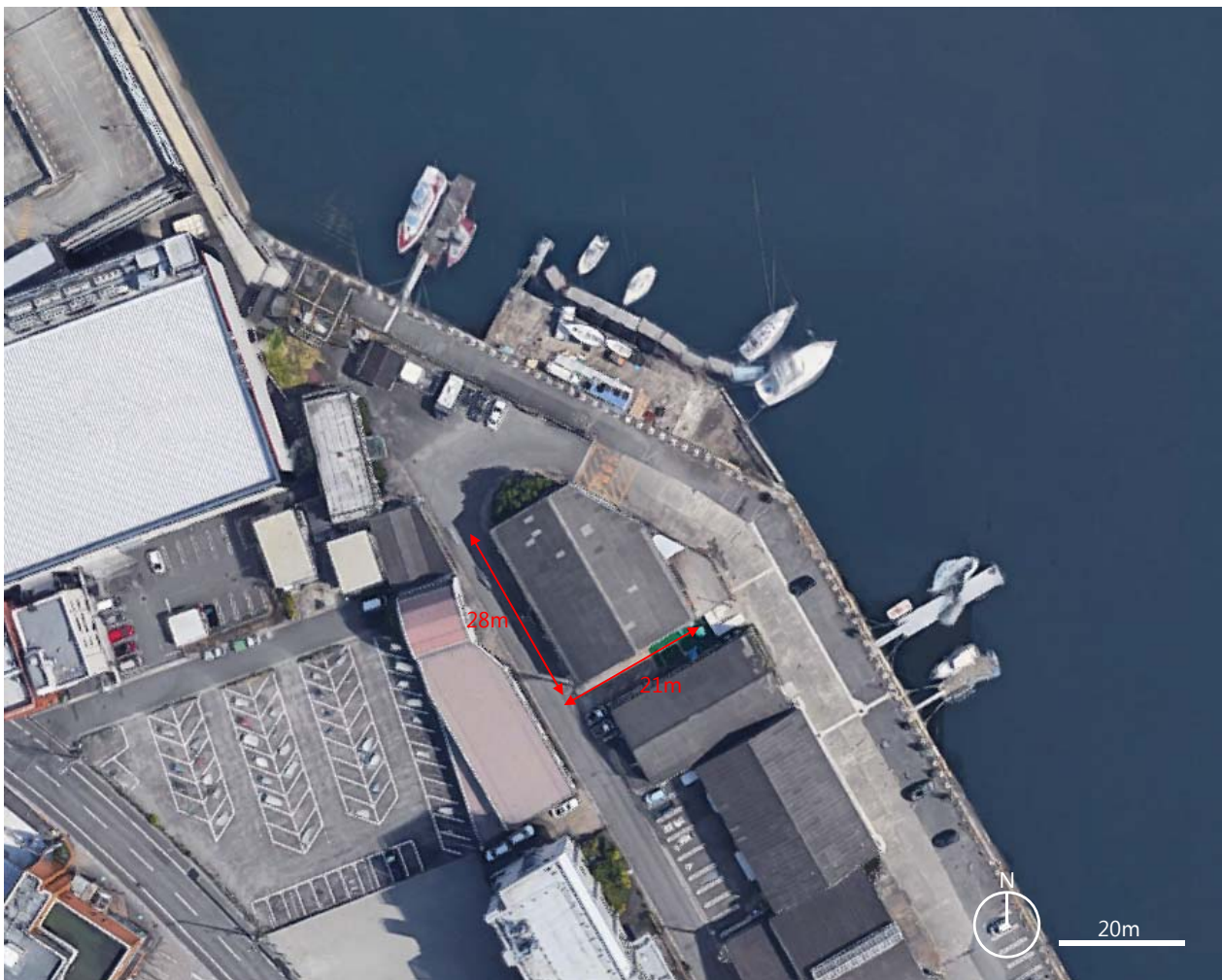
尾道駅近くの瀬戸内海沿いにある複合施設。レストラン、カウンターバー、パン屋、雑貨店、サイクルショップ、ホテルなどの機能がある。瀬戸内の地域資源を生かし、集客や地域経済の活性化、瀬戸内ブランドの形成などに寄与する拠点、国内外から訪れるサイクリストも活用しやすい空間などのコンセプトを基に整備された。

<施設内容>

- ・ホテル
- ・レストラン
- ・商業施設
- ・イベントスペース



# 上屋リノベーション BASE CAMP



## 物流倉庫 → スポーツ施設

場所：徳島県徳島市

面積：約530m<sup>2</sup>

周辺エリアの活性化と子供たちの遊び場創出を目的に、約530m<sup>2</sup>の倉庫をスポーツ・遊戯・地域交流拠点としてリノベーション。コンセプトは、遊びを通じ子どもたちの第一歩を応援すること。さまざまなアクティビティを提供し、幼児から高齢者まで、家族で遊べる心地よい空間の構築を目指す。

### <施設内容>

- ・幅2.8m、長さ7mの円形のパイプを半分に切った「ランページ」
- ・幅4.7m、長さ15mの曲面状にくりぬいた「ボウル」
- ・室内スケートボードパーク
- ・約70m<sup>2</sup>のスタジオ
- ・更衣室
- ・ロッカー
- ・シャワールーム
- ・カフェスペース
- ・オープンテラス
- ・フリースペース



# 上屋リノベーション 神戸煉瓦倉庫



北棟  
978.52m<sup>2</sup>  
南棟  
925.12m<sup>2</sup>

レンガ倉庫 → 複合商業

場所：兵庫県神戸市

面積：敷地約6200m<sup>2</sup>、建築約1900m<sup>2</sup>

明治時代に建設されたレンガ倉庫3棟を商業利用に転用した事例。この事業により、日本で古いレンガ倉庫の再利用が始まった。隣接するエリアに神戸ハーバーランド(工場跡地の再開発地区:約23ha)があり、海沿いのボードウォークで連携する。夜間はライトアップされ、港の雰囲気を盛り上げている。



## <施設内容>

Goodays Department  
(カフェ・レストラン)

STUDIO ARC  
(撮影スタジオ)

NAGASAWA 神戸煉瓦倉庫店  
(文房具)

K-wave  
(ライブ会場)

オールド・スパゲティ・ファクトリー神戸店  
(レストラン)

Cafe restaurant RED BRICK 1898  
(カフェ)

FELICE LIFESTYLE STORE HARBOR  
(家具・雑貨)

# 上屋リノベーション 神戸煉瓦倉庫





貨物一時保管所 → 複合商業

場所：香川県高松市

面積：約3400m<sup>2</sup>

昭和初期に建設された古い倉庫を複合商業施設としてリノベーション。かつては高松港を経由する貨物の一時保管所であったこのエリアが、2000年のオープン以来、高松港のウォーターフロントとして賑わいを生んでいる。二つの建物の間を広場として利用し、週末やイベント時にはフリーマーケットやコンサートが開催される。

<施設内容>

- ・ギャラリー
- ・ブティック
- ・カフェレストラン
- ・美容院
- ・雑貨店







大型クレーン教習所 → 複合商業

場所：埼玉県熊谷市

面積：約705m<sup>2</sup>

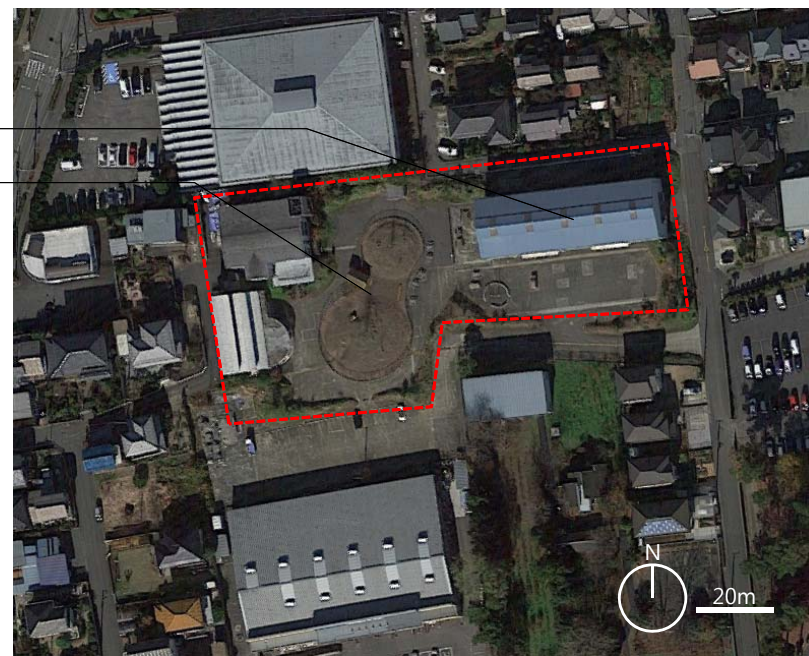
大型クレーンの教習所として使用されていた敷地一体をリノベーションし、地域住民が集まる複合商業施設に生まれ変わった。敷地内には複数の建物が存在し、倉庫はショッピングモールとして利用されている。

- 長さ40mを超える巨大倉庫  
→セレクトショップや飲食店が並ぶショッピングモール
- 事務室や教室  
→ギャラリー、デザインアイテムがそろうショップ
- 合宿所施設  
→ワークショップなどが開催できる教室、宿泊施設

それぞれの施設に囲まれた広場は、ドッグランとして利用。

倉庫 (15m×47m)

広場 (50m×40m)





銘木倉庫 → 複合商業

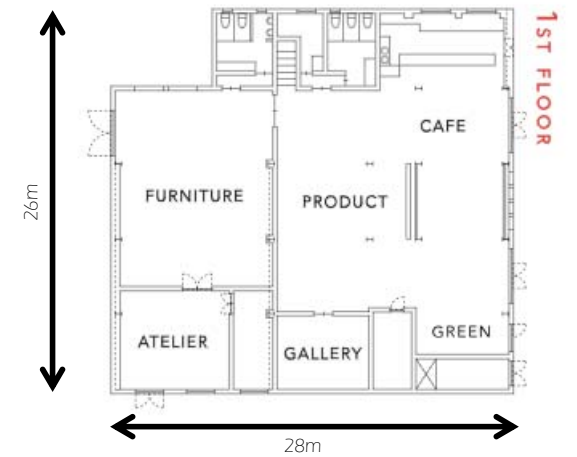
場所：東京都江東区

面積：約728m<sup>2</sup>

銘木倉庫をリノベーションした複合商業施設。一部の意匠には倉庫に残っていた端材や材木が再利用されている。天井高13mという倉庫ならではの特徴を活かして、ギャラリー空間としている。

<施設内>

- ・カフェ
- ・ショップ
- ・ギャラリー
- ・アトリエ
- ・スタジオ
- ・音楽スタジオ
- ・オフィス





港 × 道の駅

場所：福岡県宗像市

面積：約1600m<sup>2</sup>(延床)

次の5つの事項を目的として設置されている。

- ・物産直売所における農水産物や加工品等の販売
- ・季節の旬の食材を使用した催しや地域の団体と連携したイベントの開催
- ・館内レストラン「おふくろ食堂はまゆう」にて宗像地域の特長を活かしたメニューの提供
- ・観光情報コーナーにて地域の観光やグルメ、宿泊情報等を提供
- ・道路利用者の憩いの場として「癒しの空間」を提供



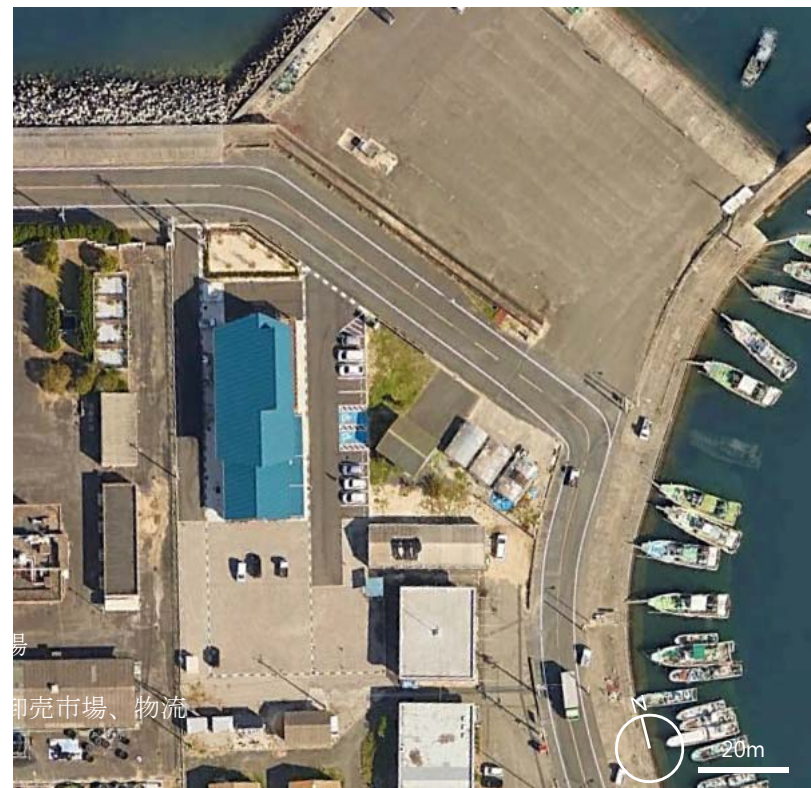


港 × 道の駅

場所：福岡県豊前市

面積：約550m<sup>2</sup>(延床)

特産品のブランド化や6次産業化にも積極的に取り組む豊前市の、地域間交流の拠点。  
同種の施設との相互販売交流（海産物の活用・売れない魚の加工による付加価値付け）と、生産意欲の向上・後継者育成及び新規就労者への雇用拡大を目的として設置されている。  
またイベント、観光PRにて観光客の誘致、販売拡大に繋げ、地域創生(地域の課題の解消・人口減少)に寄与する施設として期待されている。





港 × 道の駅

場所：愛媛県八幡浜市

面積：約3600m<sup>2</sup>

海産物直売所、食堂、みなと交流館(観光案内所・多目的ホール・会議室)、緑地公園、アゴラマルシェ(産直・物産販売・飲食施設)などからなり、「道の駅」「みなとオアシス」に登録。オープンした年に四国の港で初めて「ポートオブザイヤー」に選定された。オープン以降は3年連続で来訪者数100万人を突破している。



市場 (63mx20.5m)

芝生広場 (4400m<sup>2</sup>)

交流館 (33.5mx17m)

マルシェ (63mx18m)



＜施設内容＞

- ・観光案内所
- ・市場
- ・直売所
- ・フェリー乗り場

○隣接エリア：卸売市場、物流



マリーナ × 文化施設・教育拠点

場所：兵庫県相生市

面積：約2700m<sup>2</sup>

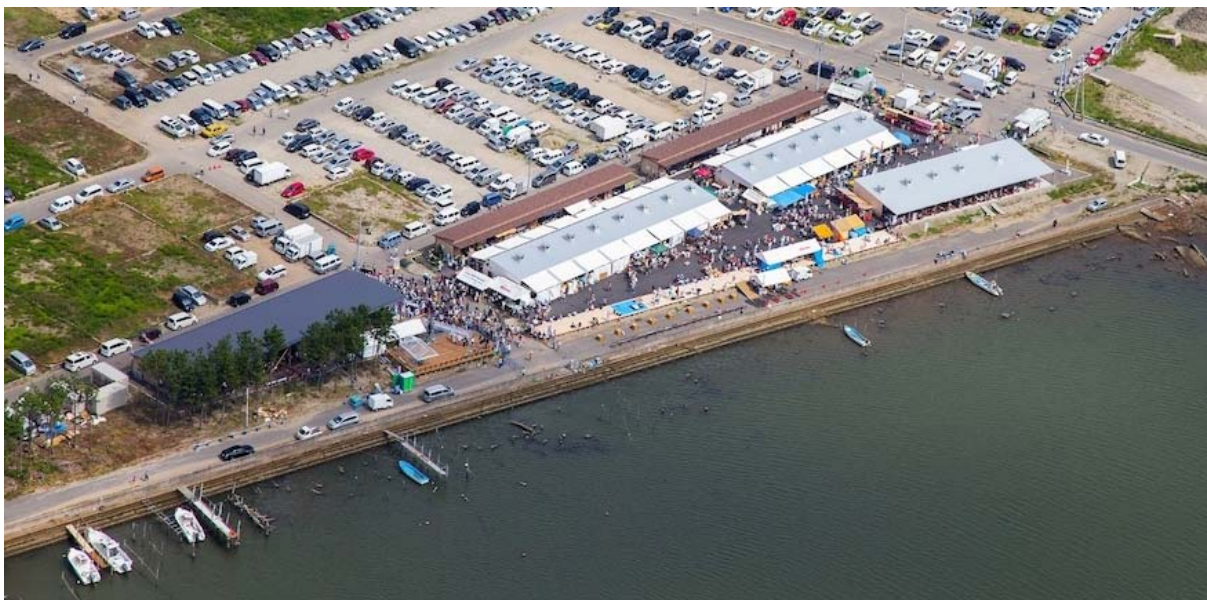
マリーナ、水産物市場、相生ペーロン海館(文化施設)が一体となった拠点。相生ペーロン海館では、ペーロン情報の発信や体験乗船などのアクティビティを楽しむことができる。その内容から、観光客だけでなく学校や企業の研修活動の場としても利用される。

<施設配置>

相生ペーロン海館  
約1050m<sup>2</sup> (46mx20m)

水産物市場  
約200m<sup>2</sup> (21mx11m)



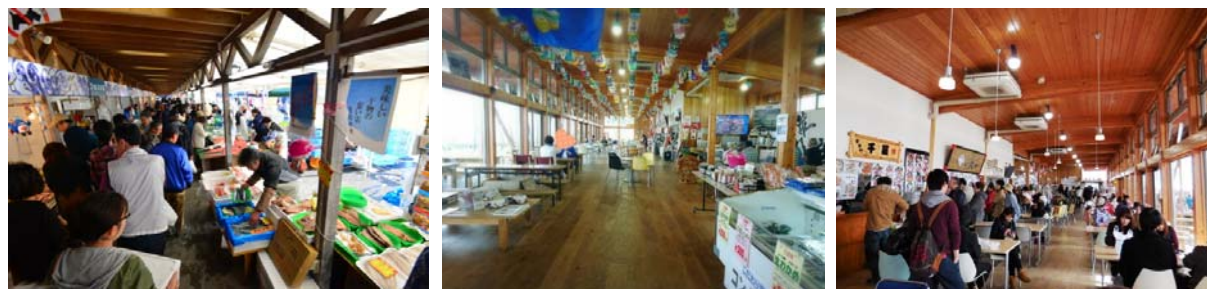


港 × 朝市(セリ参加)

場所：宮城県名取市

面積：約8000m<sup>2</sup>

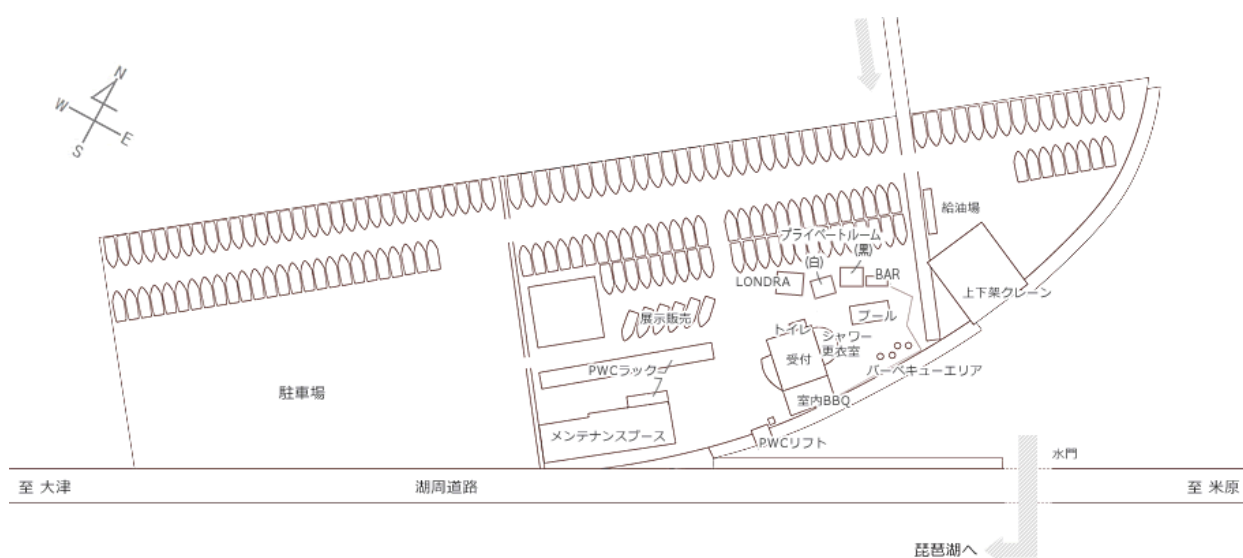
震災復興の際に、施設として最初に建設されたエリア。市場に隣接するメイプル館内には、新鮮な食材を使った食堂やお土産店があり、観光客でにぎわっている。毎朝開催される朝市では住民や観光客もセリに参加することが可能で、震災前から現在まで、毎日5000人~10000人を集客している。



メイプル館 (42mx17m)



# マリーナ/市場 **長龍マリーナ**

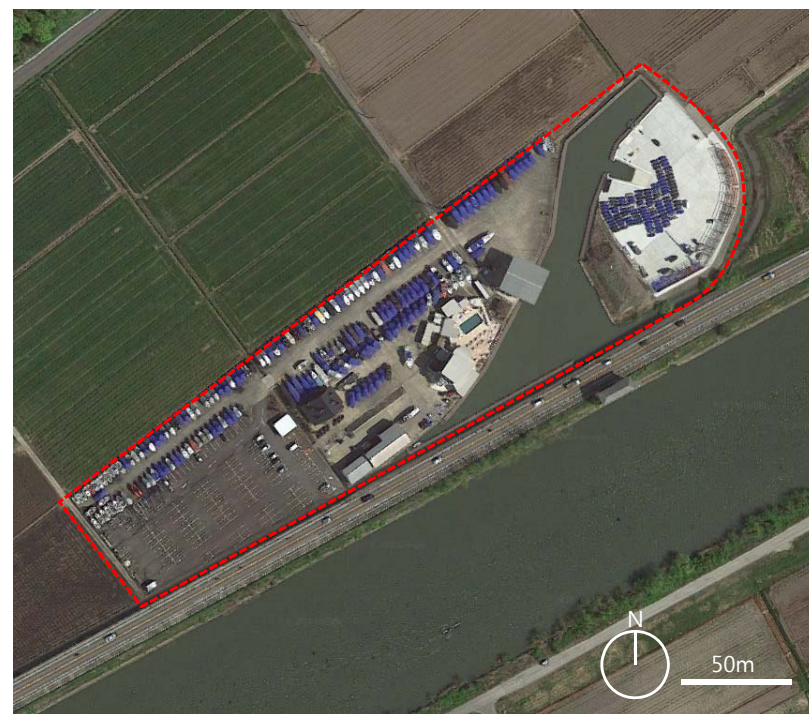


マリーナ × レジャー拠点

場所：滋賀県近江八幡市

面積：約20000m<sup>2</sup>

琵琶湖・長命寺港から西ノ湖に通ずる静かな入り江に、マリトレジャーを楽しめる拠点として整備。琵琶湖のほぼ中央に位置するこの場所は、多方面からのアクセス性に優れており、北湖・湖西・南湖のどの方面にも行きやすい。西日本最大級のマリーナである。





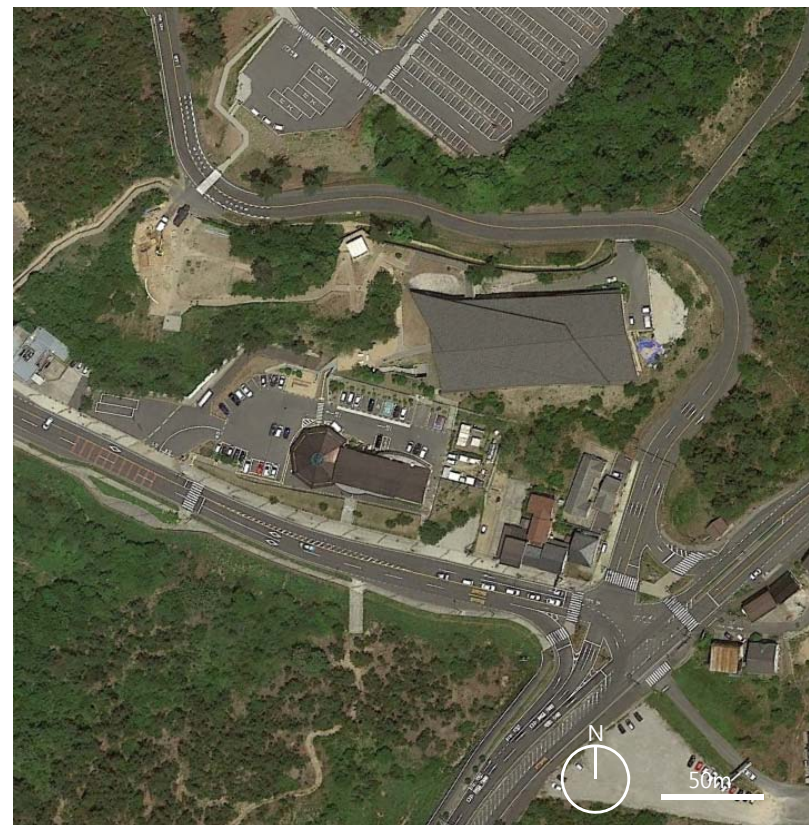


全天候型施設 × 美術館

場所：鳥取県鳥取市

面積：約2000m<sup>2</sup>

砂の美術館は、「砂で世界旅行」を基本コンセプトとし、毎年テーマを変えて展示が行われている。毎回、各国のプロの砂像彫刻家を招いてテーマに沿った砂の像を制作する。この他、一般制作されたミニ砂像や入り口で迎えるウェルカム砂像なども展示される。また、期間中に砂像の公開制作が行われ作品が増える場合もある。日没後は砂像展示スペースの照明が夜間照明に切り替わり、昼間とはまた異なる陰影を見ることができる。



# 01 全天候型施設 施設系 わくわくエッグ

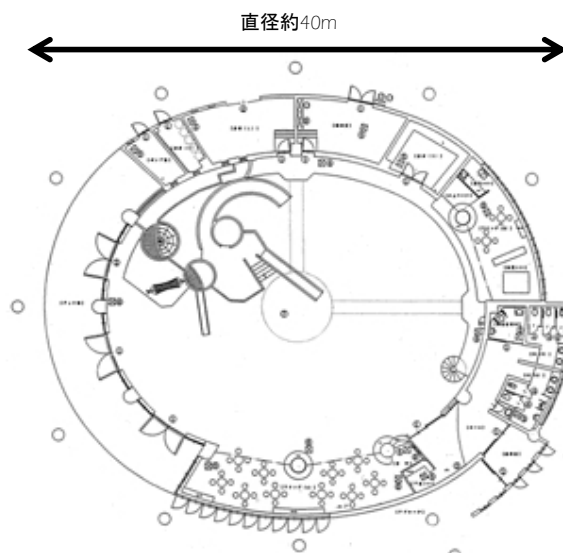


全天候型施設 × 遊戯

場所：北海道旭川市

面積：約1250m<sup>2</sup>

カムイの社公園内にある屋内遊戯施設。施設内には、滑り台や迷路、ネット遊具、木の玉の砂場など木のぬくもりを感じとれるいろいろな遊び道具がある。周辺には無料の駐車場があり、雨の日でも冬の日でも遊ぶことが可能。



# 01 全天候施設 施設系 リラックスプラザ

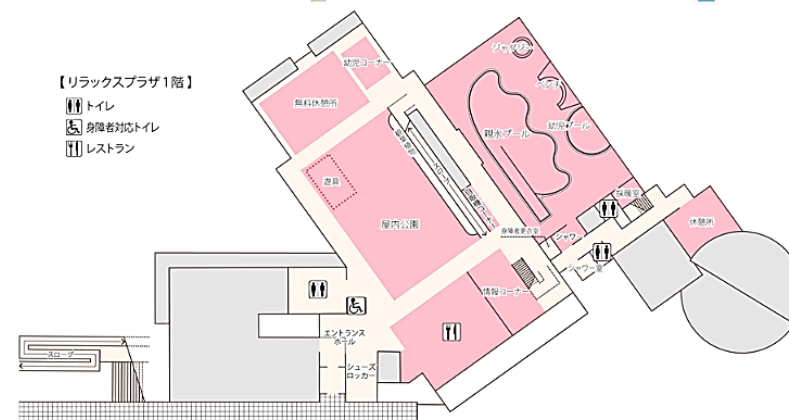


全天候型施設 × 健康・運動

場所：北海道札幌市

面積：延床約3000m<sup>2</sup>

札幌川下公園内にある全天候型施設。施設内には、温水プール、浴室、売店、室内公園を備え、子どもから大人まで楽しむことができる。



# 子育ての駅てくてく

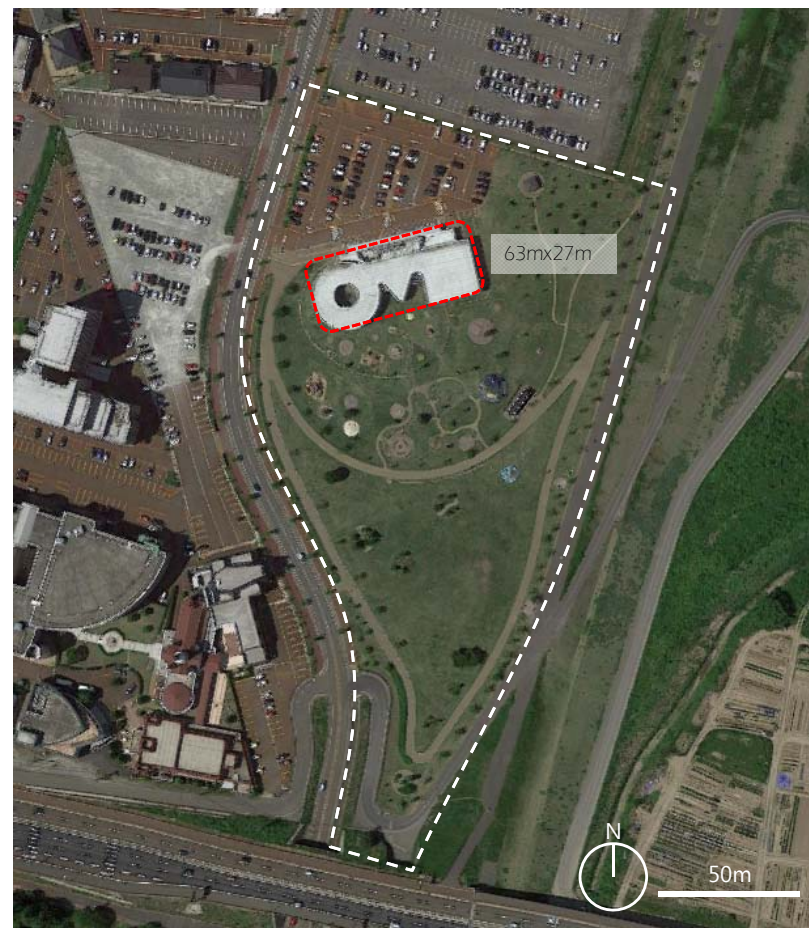


全天候型施設 × 遊戯

場所：新潟県長岡市

面積：敷地20476m<sup>2</sup>、建築1280m<sup>2</sup>

都市公園と施設が一体となっている。親子連れ向けの施設内には、運動広場、交流サロン、絵本コーナーなどがあり、一時保育が可能。一日平均623名が訪れる、子育ての駅である。





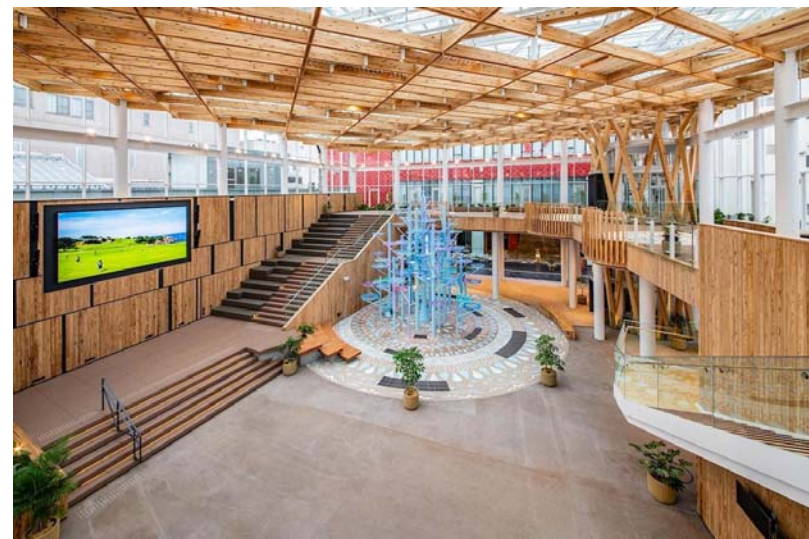
全天候型施設 × パブリックスペース

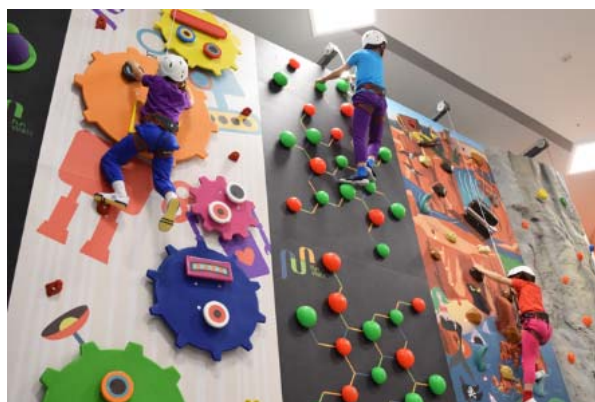
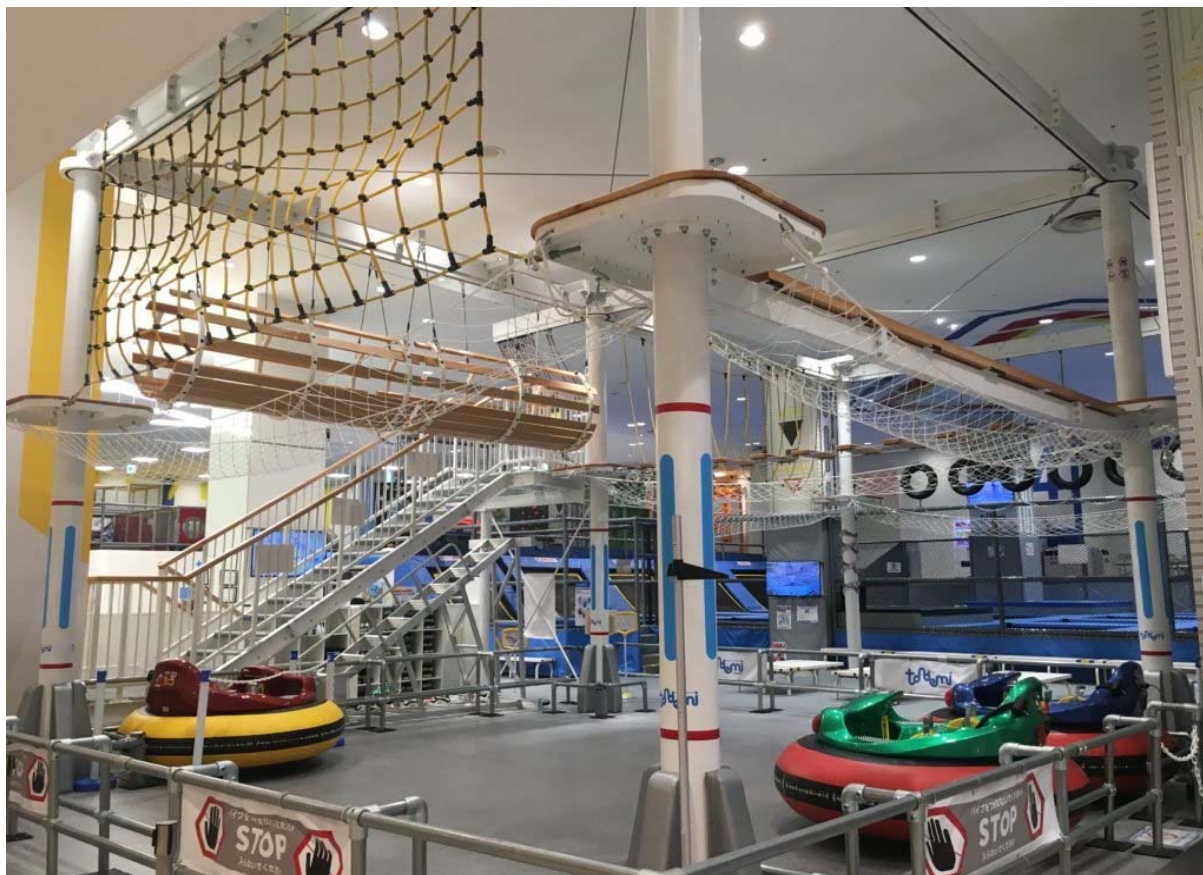
場所：青森県八戸市

面積：敷地約1090m<sup>2</sup>、建築790m<sup>2</sup>

まちなかにある地上2階建ての全天候型施設。日常的な利用、ハレ、災害時の3つの利用が想定される。ガラス屋根に加えて休憩・観覧のデッキを備えた開放的な内装であり、施設利用者の回遊性向上も狙っている。施設内の壁面にはスクリーンをかけ、各種イベントなどで使用される予定。

工事費：17億円



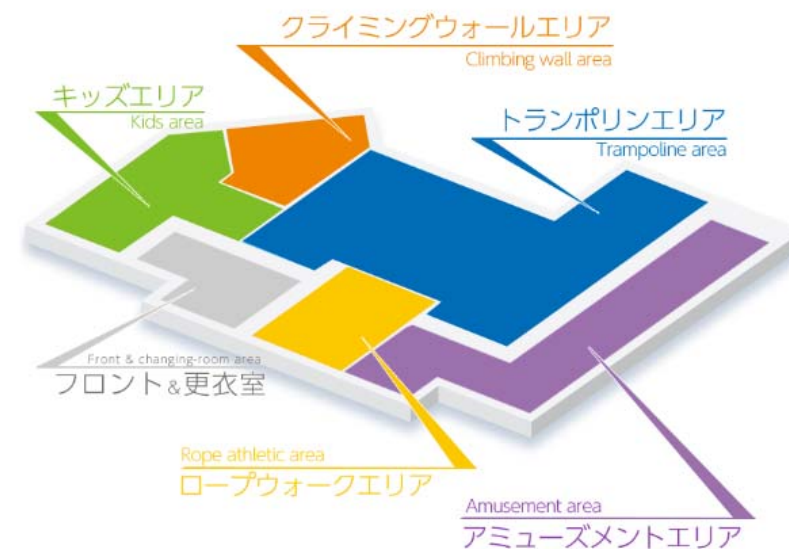


全天候型施設 × 遊戯

場所：千葉県千葉市

面積：不明（大手商業施設内）

体感型の遊びを世界中から集めた次世代型アスレチック施設。コンセプトは「体汗エンターテインメントセンター」。施設内は『スポーツエンタメエリア』『アミューズメントエリア』『キッズエリア』の3つのエリアで構成される。『スポーツエンタメエリア』では、国内最大級の規模を誇るトランポリン、大人から子供まで気軽に楽しめるクライミングウォール、ロープアクティビティなど、さまざまなアクティビティが体験できる。『キッズエリア』は小さな子供用のエリアで、安全に配慮された空間で、安心して遊ぶことが可能。





全天候型施設 × パブリックスペース  
場所：茨城県下妻市  
面積：約12000m<sup>2</sup>、大屋根内約1800m<sup>2</sup>

かつて大型商業施設が立地していたエリアを、まちなかの居場所と賑わいづくりのため、半屋外の屋根付き広場をメインとしたさまざまな施設が一体的に整備された。整備には社会資本整備相談交付金を活用している。室内で小さな子どもを遊ばせたい親子連れ、ボールで遊びたい子ども、スケートボードをしにくる中高生や青年、高齢者が集まっておしゃべりをしたり、さまざまな世代、属性の人たちが集まる要素を備えている。

- <敷地内施設>
- ・全天候型の多目的広場「WaiWaiドーム」
  - ・+200インチのデジタルサイネージ
  - ・+2面のバスケットボールコート
  - ・+無料で自由に使える可動椅子（常備）
  - ・広場型調整池（スケートボード等に使用可能）
  - ・地域交流センター
  - ・駐車場

工事費：10億2500万円(地域交流センターと合わせて)



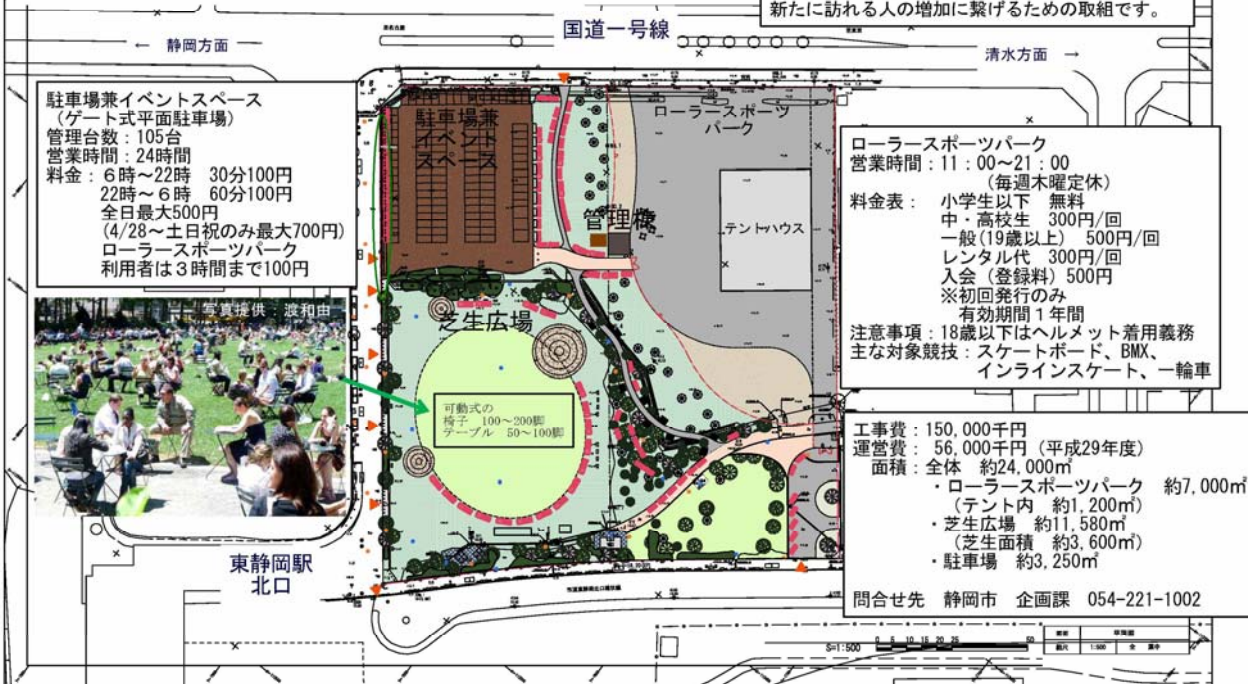
# 東静岡アート&スポーツ広場

全天候型施設  
大屋根系

平成29年4月21日 定例記者会見資料 ～まちは劇場～ 「東静岡アート&スポーツ/ヒロバ」 グランドオープン！

東静岡アート&スポーツ/ヒロバ  
運営主体：「東静岡アート&スポーツ/ヒロバ」実行委員会  
(市職員・民間・有識者で組織)  
企画運営業務受託者：株式会社H. L. N. A

施設概要  
第3次静岡市総合計画で「文化・スポーツの殿堂」として位置づけた「東静岡駅北口市有地」の第1段階整備であり、世代を超えた多様な人々の交流の場とすることで、静岡市の存在感を高めるとともに、新たに訪れる人の増加に繋げるための取組です。

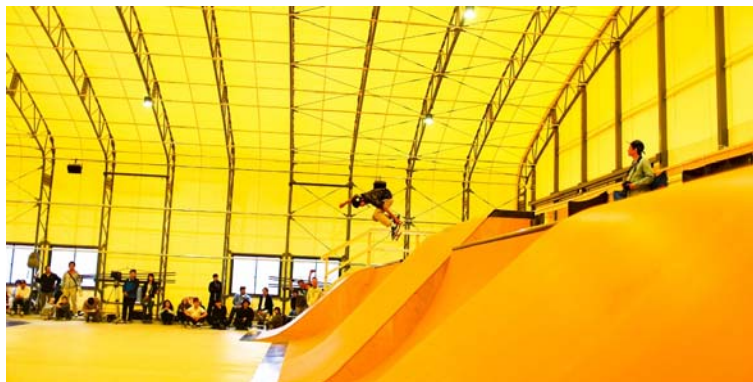


駐車場兼イベントスペース  
(ゲート式平面駐車場)  
管理台数：105台  
営業時間：24時間  
料金：6時～22時 30分100円  
22時～6時 60分100円  
全日最大500円  
(4/28～土日祝のみ最大700円)  
ローラースポーツパーク  
利用者は3時間まで100円



ローラースポーツパーク  
営業時間：11:00～21:00  
(毎週木曜定休)  
料金表：小学生以下 無料  
中・高校生 300円/回  
一般(19歳以上) 500円/回  
レンタル代 300円/回  
入会(登録料) 500円  
※初回発行のみ  
有効期間1年間  
注意事項：18歳以下はヘルメット着用義務  
主な対象競技：スケートボード、BMX、  
インラインスケート、一輪車

工事費：150,000千円  
運営費：56,000千円(平成29年度)  
面積：全体 約24,000㎡  
・ローラースポーツパーク 約7,000㎡  
(テント内 約1,200㎡)  
・芝生広場 約11,580㎡  
(芝生面積 約3,600㎡)  
・駐車場 約3,250㎡



全天候型施設 × スポーツ  
場所：静岡県東静岡市  
面積：敷地24000㎡、テント内1200㎡

東静岡駅の北口に位置。コンクリート舗装のローラースポーツパーク、芝生広場、駐車場スペースで構成される。ローラースポーツパーク内のテントハウスでは、雨の日でもスポーツを楽しむことができる。

工事費：1億5000万円





# 02 新豊洲ブリリア

全天候型施設  
大屋根系



全天候型施設 × スポーツ

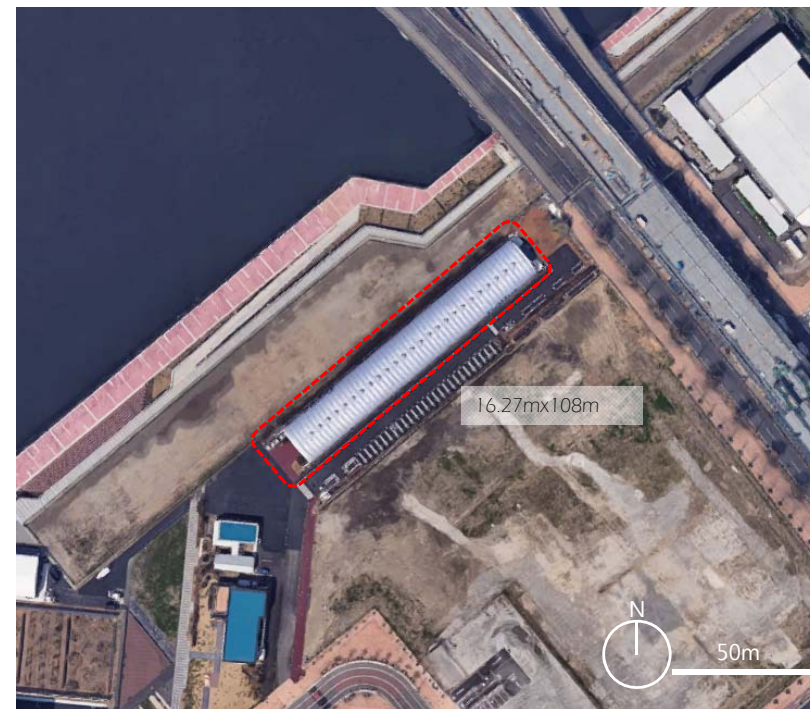
場所：東京都江東区

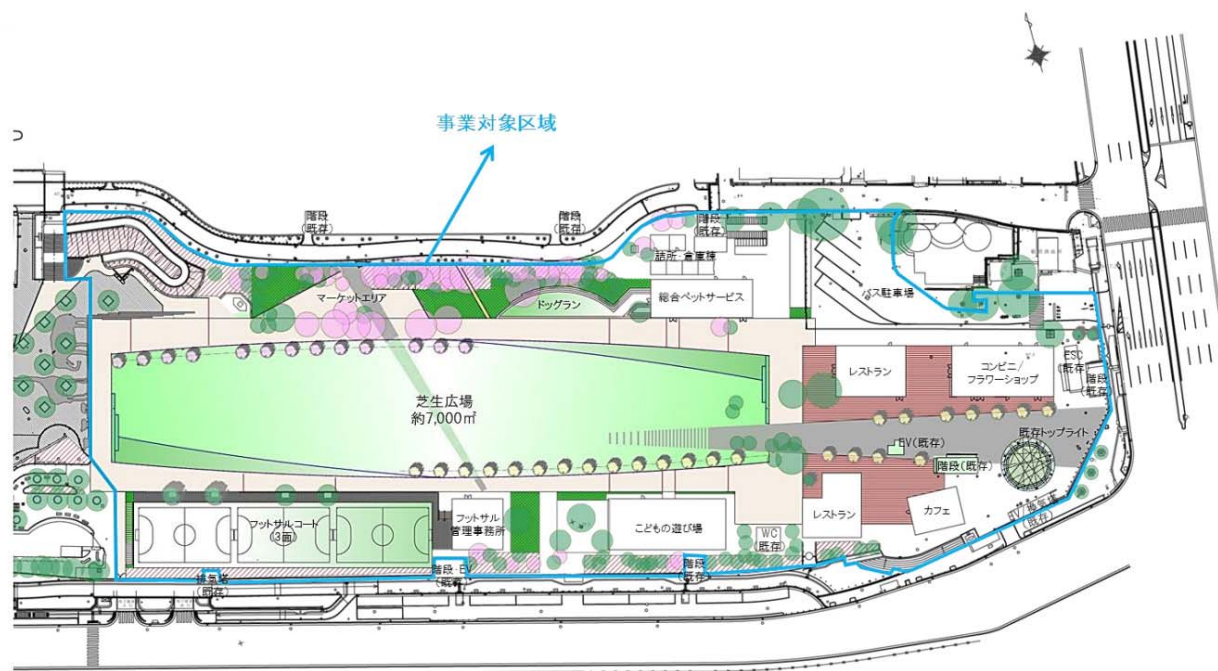
面積：約1746m<sup>2</sup>

全天候型ランニングスタジアム。60m陸上競技トラックとパラアスリートを支援する義足開発ラボラトリーが併設された、世界初のユニークな施設である。普段はアスリートを対象とし、トレーニング用に開放しているが、様々なイベントの会場としても利用される。

<活動プログラム>

- ・TRAC：かけっこスクール、ナイトラン
- ・Xiborg：競技用義足の開発、体験イベント
- ・SLOW LABEL：「多様性と調和」をコンセプトとしたパフォーマンスアートイベント





公園 + 商業施設 + 文化施設

場所：大阪府大阪市

面積：約7000m<sup>2</sup>

明治42年（1909）に開設された、長い歴史を持つ公園。平成27年（2015）にリニューアルオープンし、広大な芝生広場やフットサルコート、プレイランドや飲食店が並び年代を問わず多くの人で賑わっている。起伏に富んだ約28.2haの広さにのぼる近隣エリアには、旧住友家の名園・慶沢園や茶臼山、市立美術館、天王寺動物園などがある。





公園 + 商業施設

場所：富山県富山市

面積：約97000m<sup>2</sup>

「富山県富岩運河環水公園」は、とやま都市MIRAI計画のシンボルゾーンとして水辺空間の豊かさを大切にしながら整備される面積9.7haの親水文化公園。公園のシンボル「天門橋」からの景色、子どもたちに大人気の「噴水広場」、国内外を問わず多くの乗船者で賑わう「富岩水上ライン」のクルーズも楽しむことができる。

富山県が飲食店を設置・管理する民間業者を公募し、世界一美しいと言われる「スターバックス・コーヒー」や、フレンチの鉄人坂井宏行シェフ監修のフレンチレストラン「ラ・シャンス」が園内に設置された。花火やイルミネーション装飾等、様々なイベントも実施され、オールシーズン楽しむことができる。



※「世界一美しいスタバ」の所以は、同社内のストアデザインを競う社内審査で2008年に富山環水公園店が最優秀賞を獲得した事から。





公園 + 商業施設

場所：東京都豊島区

面積：7811.5m<sup>2</sup>

豊島区立南池袋公園が、2016年4月2日にリニューアルオープンした。2009年9月から東京電力地下変電所工事のために閉鎖され、2015年4月から一部開園していたが、このほど全面開園にこぎつけた。池袋駅東口から徒歩5分。面積は7811.5m<sup>2</sup>。まちなかの空間にリビングの居心地を目指して整備したという同公園は、豊かな緑が特徴。

中心に芝生広場を配し、池袋で人気の「RACINES」などを手掛けるグリップセカンドが、オープンスタイルのカフェ・レストラン「Racines FARM to PARK」を出店した。

小山から滑り降りる滑り台やシーソー、回転遊具など、親子連れが楽しめる遊具などを配置したり、豊島区が提供する無料公衆無線LAN「TOSHIMA Free Wi-Fi」が使えるようにしたりと、親子連れやビジネスパーソンなど様々な人たちに気軽に立ち寄ってもらうための機能を持たせている。開園時間は8時から22時まで。

生産者と消費者の「食を介するつながりの場」を目指した店づくりをしている。メニューはテイクアウトもでき、公園内で食べるのに適したピクニックセットも販売する。公園の芝生で来園者がピクニック的な楽しみ方をするという想定。





緑地 + BBQ/温浴施設/貸農園etc

場所：千葉県香取市

面積：約10ha

農業生産法人「和郷園」が経営。供給過剰による価格の下落が進展することを危惧し、市場に代わる新しい需要先を創り出す必要があると考え、1991年に野菜の産直、規格外野菜の活用の加工事業、スーパーマーケット「OTENTO」を開店、レストランと野菜の直配などを兼ねた「ザ・ファーム・カフェ」を2013年に开店するなど、農業の6次産業化を積極的に進めてきた。千葉県香取市の敷地面積10ヘクタールの中に、貸農園、温浴施設、宿泊施設（グランピング、コテージ）、レストラン、農園カフェ、BBQ、カヌー、ブッシュクラフトなど、様々な機能の複合した農園リゾートを2013年にオープン。6次産業化の優良事例として知られ、6次産業化の視察ツアーや、ザファーム ガーデンウェディングなどの新しい事業を展開している。



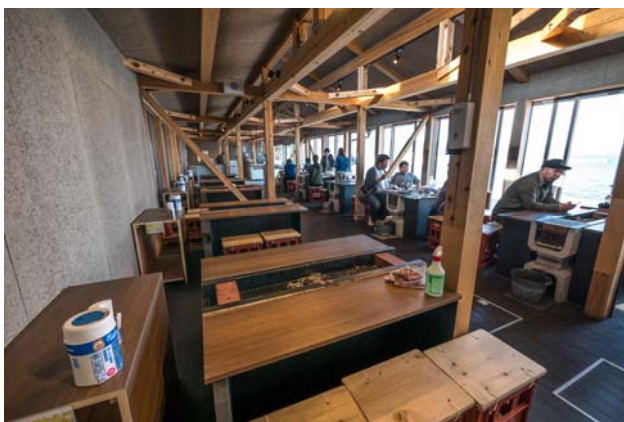
# 道の駅 センザキッチン



場所：山口県長門市

面積：敷地約21000m<sup>2</sup>、延床約2600m<sup>2</sup>

仙崎の「リビング・ダイニング・キッチン」をコンセプトに、日本海の海の幸や近隣の農家からの農産物を直売するエリアや飲食店、買ったものをすぐにバーベキューに出れる「海小屋」エリア、長門地域の木材を利用した木育交流施設「長門おもちゃ美術館」などが併設される。



# 道の駅 FARM CIRCUS (道の駅大沢)

<http://fruit-flowerpark.jp/farm-circus/>

これまでのディスカウント思考の道の駅とは異なり、直売所は地元の若手生産者が取り組むオーガニック食材など付加価値商材を起点に販売。神戸の食文化を軸とした加工品や精肉カウンター、生酒の量り売りなどを実施。  
フードコートでは地元の食材を使用したベーカリーやカフェメニュー、農家の定食が楽しめるだけでなく、農園体験や料理教室などの食育プログラムを中心とした参加型コンテンツも計画。

場所：兵庫県神戸市

面積：延床約600m<sup>2</sup>



**ファームサーカス・マーケット**

毎日の食卓をもっとおいしく！神戸で育った食材が集まる直売所

**ファームサーカス・カフェ**

地元のフルーツを楽しむフルーツ・ジェラート & ソーダ



**ケルン・ファームベーカリー**

地元ベーカリーケルンが焼き上げる農家パン



**ファームサーカス・食堂**

郷土料理や家庭の味を楽しめる農家ごはん



**ファームサーカス・インフォ**

食育イベントも開催する食文化の発信基地



**デイズキッチン**

地産地消にこだわる窯焼きピッツァが自慢のイタリアン



**ヤード**

見て、遊んで、食べる、みんなが楽しむ食育ガーデン





# フードコート ルクアフードホール

<https://www.lucua.jp/foodhall/>



場所：大阪府大阪市

面積：約2850m<sup>2</sup>

キッチン&マーケットは「買う、食べる、集まる」をコンセプトに、7つのスペースに分かれており、イタリアン、スイーツ、惣菜、鮮魚、調味料、菓子、パンなどを取り扱う。そして、中央に約100席のイートインスペースを備え、それぞれのブースの席を合わせると、合計の席数は約300席にも及ぶ。物販とダイニングエリアを融合させ、「食事をゆっくり楽しむ」「手早く済ませる」「テイクアウト」「家庭内調理」と、さまざまな食の楽しみを提案する賑わいのある空間に仕上げている。





プレミアムな試食や体験ができるキチマTOURSへようこそ！  
**キチマTOURS**

**6** お脂を  
ぜいたくに食す！

赤身・中トロ・大トロマグロが  
各1貫ずつ



**7** どっちが  
お好み？

和牛の赤身と霜降りを  
焼肉で味わう。  
オススメの岩塩でシンプルに  
食べてみて！

**8** あなたの  
カスタマイズ！

お好きな具材から3種をチョイス。  
ごはん180gでにぎります。

**5** ドラゴンフルーツを  
飲んでみよう！

女性にうれしい栄養豊富な  
ミラクルフルーツ  
ドリンクをこの機会にどうぞ！



**3** “ラテアート”  
作ったことある？

あなただけの特別を  
作ってみよう！



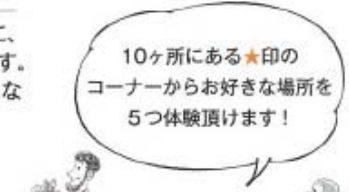
**1** 見た目では  
分からない？！

ワインの赤・白当てゲーム  
あなたの嗅覚と味覚力にチャレンジ！  
当たればお楽しみプレゼント  
差し上げます。



**2** チョコレート好きには  
たまらない！

3択クイズに答えて  
イタリア高級チョコレート  
“ヴェンキ”をもらっちゃおう！



**4** 魅惑の  
ワンプレート

イタリア産生ハムとチーズに、  
なんとキャビアをお付けします。  
ワインとベストマリアージュな  
組み合わせ！

**10** 但馬の地酒  
「香住鶴」の飲み比べ

純米、純米吟醸、  
生もと純米吟醸、生もと純米から2種。  
どれも個々にのむとおいしいけど、  
改めて好きな種類を発見できるかも？！



**KirCHEN&MARKET**  
HARUYS OASIS



10ヶ所にある★印の  
コーナーからお好きな場所を  
5つ体験頂けます！

# フードコート 品川ダイニングテラス

<https://www.landmark-tokyo.com/shinagawa-dining-terrace.html>

場所：東京都新宿区

面積：約890m<sup>2</sup>



日本でいうチェーン店が軒並み連ねるフードコートのイメージでは無く、それぞれの店舗が、素材とクオリティにこだわった美味しい料理を提供し、レストランに行くよりもカジュアルで、オープンな空間をリラックスして楽しむことができるのが、NYで流行のフードホールのスタイルです。さらに、「フード、デリ、カフェ、ベーカリー、ショップ」が一つのエリアに融合し、テイクアウトもできることから、その模様はさながら、“マーケット”のような活気を生み出します。現在、NYでは、新たな食のトレンドを産み出す場所として、フードホールが注目されています。



# フードコート うめだフードホール



<https://www.h-sanbangai.com/fair/foodhall/>

場所：大阪府大阪市

面積：約2300m<sup>2</sup>（約1000席）

「フードホール」とは、多彩な人気店の料理を共有の飲食スペースで気軽に楽しむことで大人に人気を博している、言わば「進化版フードコート」。共有スペースは総席数が約1,000席も取られ、高級感溢れる空間でゆっくりと食事が楽しめるのも魅力だ。精鋭揃いのラインアップに目移り必至ゆえ、おすすめの使い方はやはり、シェアであれこれ楽しめる飲み会。駅地下で最新のグルメやお酒が気ままに味わい尽くせる、一大グルメスポット。

